財務部財政課令和7年9月17日

令和6年度青森県普通会計決算の概要について

1 決算概況及び規模

 社会保障関係費や令和5年度における職員の定年引上げの影響に伴う退職金の増のほか、豪雪に伴う 除排雪経費の増等により、歳入歳出決算額ともに前年度を上回った。

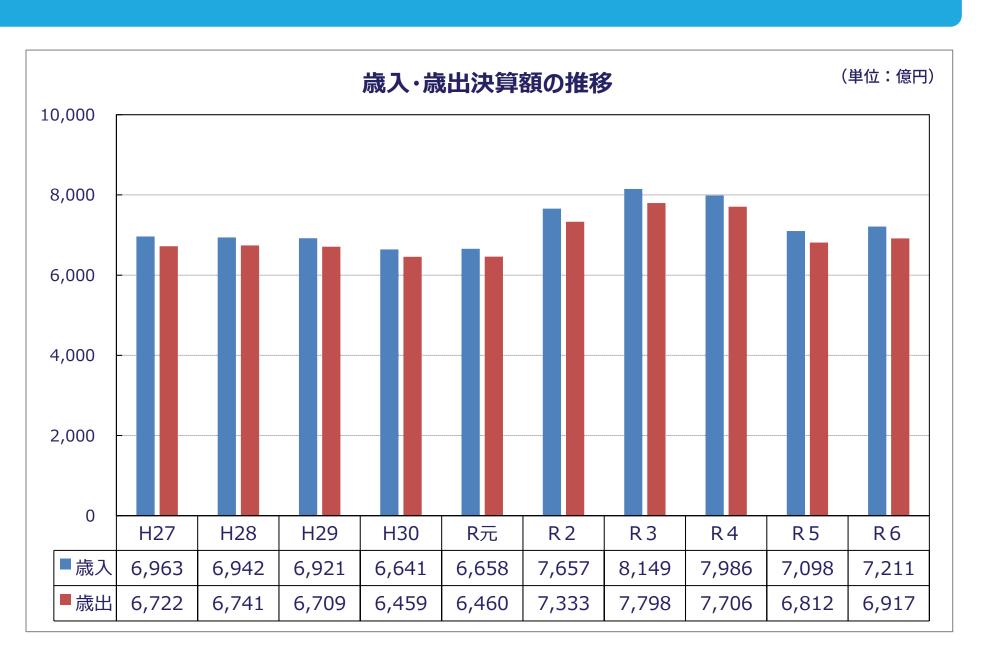
令和6年度普通会計決算額

歳入 7,210億5,319万9千円

前年度比 +112億9,821万8千円 (+1.6%)

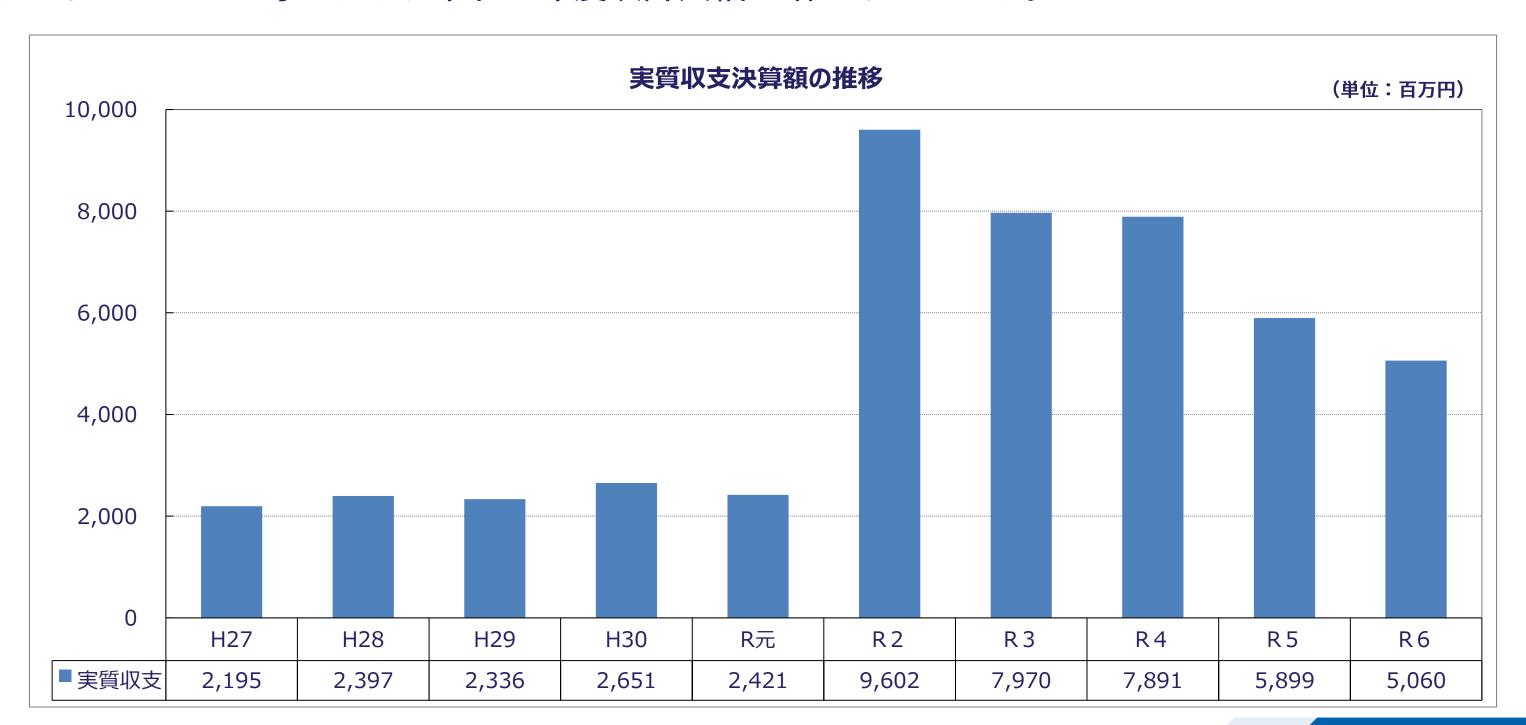
歳出 6,917億2,817万6千円

前年度比 +105億6,713万2千円 (+1.6%)



2 決算収支の状況

- 実質収支 50億5,972万8千円(前年度比△8億3,971万6千円、△14.2%)
- 新型コロナウイルス感染症対策に係る国庫支出金について、所要額を上回って交付された分が当該年度内に 精算されなかったこと等により、令和2年度以降大幅に増となっている。





財政指標等の状況

(単位:%、億円)

〈決算統計関連指標〉	6年度	5年度	増減	主な増減要因		
経常収支比率	93.0	91.2	1.8	退職手当をはじめとする人件費及び維持補修費等 の増	(参考)	
〈健全化判断比率〉	6年度	5年度	増減	主な増減要因	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	_	_	_	赤字なし	3.75	5.0
連結実質赤字比率	_	_	_	赤字なし	8.75	15.0
実質公債費比率	13.4	13.4	0.0	同率	25.0	35.0
将来負担比率	58.0	64.6	△6.6	地方債残高の減	400.0	

〈資金不足比率〉

工業用水道事業、病院事業、下水道事業、港湾整備事業のいずれの会計も資金不足は生じておらず、経営健全化基準に該当しない。

〈地方債残高〉	6年度	5年度	増減
臨時財政対策債	2,896	3,277	△381
臨時財政対策債以外	5,474	5,546	△72
地方債残高総額	8,370	8,823	△453

〈基金残高〉	6年度	5年度	増減	主な増減要因
財政調整基金	204	175	29	歳計剰余金及びコロナ国庫返還に備えた 積立額の増
県債管理基金	231	211	20	R7·R8臨時財政対策債償還分の積立額 の増
その他特定目的基金	1,187	1,107	80	公共施設等整備基金の積立額の増
合計	1,622	1,493	129	